

積層造形用の高出力レーザービーム分析および出力測定システムである
Ophir® BeamPeek を MKS が発表

コンパクトで軽量な設計は、特許出願中のパッシブ冷却カートリッジを備え、
水やファンによる冷却不要

マサチューセッツ州アンドーバー – 2022年4月26日 – MKS Instruments, Inc. (NASDAQ: MKSI) は、高度なプロセスを可能にし、生産性を向上させるテクノロジーのグローバルプロバイダーであり、このたび、添加剤製造チャンバー内のレーザーの高速で正確、リアルタイム測定を可能とするパワー計測およびビーム分析システムである **Ophir® BeamPeek** を発表しました。本製品は、株式会社オフィールジャパンが、日本国内にて販売いたします。



Laser World of Photonics で紹介された BeamPeek システムは、ビームプロファイリング、焦点スポット分析、およびパワー測定をわずか 3 秒で同時に行います。システムには交換可能なパッシブ冷却ビームダンプトレイが含まれているため、水やファンによる冷却は必要ありません。これにより、測定セッション間のダウンタイムがなくなります。BeamPeek システムは、積層造形チャンバーの粉末床のフィールドサービステストに最適です。金属粉末の残留物の存在や、冷却剤や気流接続ポイントが利用できない場合などのチャンバーの状態でも機能します。

「積層造形チャンバーは、高出力レーザーベースのシステムにとって、困難な環境となっています。」
Ophir Photonics のゼネラルマネージャーである Reuven Silverman は、次のように述べています。
「高出力レーザー測定に通常必要とされる水冷配管を備えた大規模で複雑なシステムや、使用前に洗浄が必要なファンベースのシステムを設置するスペースはありません。Ophir の BeamPeek は、コンパクトで軽量な設計と特許出願中のパッシブ冷却カートリッジにより、積層造形チャンバー内の高出力レーザーを測定することが可能です。これにより、ユーザーは生産を停止したり、使用前にチャンバーを掃除したりすることなく、AM システム間を簡単に移動することができます。」

新しい Ophir の BeamPeek は、コンパクトで頑丈な高出力レーザー測定ツールであり、グリーン (532nm) と近赤外波長 (1030-1080nm) の両方で最大 1kW の出力を 2 分間測定します。アクティブコンポーネント (電子機器、光学機器、カメラ、電力計) は、1kW で毎分 2.5°C 以下の温度

株式会社オフィールジャパン

〒330-0854 埼玉県さいたま市大宮区桜木町 4-384

P: 048-646-4151 • F: 048-650-9977 • E: OJ.INFO@MKSINST.COM
WWW.OPHIROPT.COM/JP

上昇の保護されたチャンバー内に配置されています。このシステムには、交換可能なトレイとして設計された革新的なビームダンプが含まれており、システムを冷却するために時間を無駄にする必要がありません。メインビームがシステムに入射されると、レーザーパワーの約 4% をサーマルセンサーに反射させるビームサンプラーが内蔵されています。残りの 96% は、より高速な冷却のためにビームダンプによって受光されることにより、測定をすぐに繰り返すことができ、持続的な測定サイクルが可能になります。

BeamPeek システムは、StarLab、BeamPeek Tool、BeamGage Professional などのさまざまな Ophir ソフトウェアオプションでサポートされています。BeamGage は、業界で最も先進的なビーム分析システムです。これは、ビーム測定精度の ISO11146-3 規格制定に貢献した Ophir の特許取得済みのベースライン補正アルゴリズムである Ultracal 補正機能に基づいています。BeamGage ソフトウェアには、パワーとスポットの口径、パワー密度、スポットの位置など、ISO 承認の正確なレーザービーム測定を行うために必要なすべての計算が含まれています。このソフトウェアは、高度な画像処理機能、NIST トレーサブルが可能なパワー測定、トレンドチャート、データロギング、合否判定、および多言語サポートを提供します。

Ophir の BeamPeek レーザー計測システムの購入につきましては、下記までご相談ください。

データシート：https://www.ophiropt.com/laser--measurement/sites/default/files/BeamPeek_DS_J_0.pdf

製品動画：<https://www.youtube.com/watch?v=spLTqXOvCrE>

販売に関するお問い合わせ：(株)オフィールジャパンレーザー計測機器部 oj.sales@mksinst.com

About MKS Instruments

MKS Instruments, Inc は、最先端の製造プロセスの性能と生産性を向上させるために必要となる重要なパラメーターを計測、観察、供給、分析、制御するためのプロセス機器、サブシステム、プロセスの世界的なプロバイダーです。我々の製品は、中核的重要技術である圧力計測と制御、流量計測と制御、気体及び蒸気の供給、気体組成分析、電子制御技術、反応性ガスの生成と供給、発電と供給、真空技術、レーザー、フォトニクス、光学、精密モーションコントロール、振動制御、レーザーベースの製造システムからなります。また、製品のメンテナンスと修理、設置サービス、トレーニングに関連するサービスも提供しています。製品を提供する主要な市場には、半導体、産業技術、生命科学などに携わる主要な機材メーカーや、研究機関、防衛機関などが含まれています。

About the Ophir Brand

Ophir は、MKS Instruments、Light & Motion 部門の 1 ブランドです。(株)オフィールジャパンは Ophir 製品を国内販売する子会社です。Ophir 製品ポートフォリオには、レーザーや LED の測定を目的とした機器、すなわちレーザー出力およびエネルギーメーター、フェムトワットから 100 キロワットのレーザーを測定するレーザービームプロファイラー等があります。加えて高性能な赤外および可視光学素子、防衛機器や産業機器に使用される赤外サーマルイメージングレンズやズームレンズ、産業向けアプリケーションにおいては、OEM 組み込み用や材料加工に使用される CO2 レーザーおよび高出力ファイバーレーザー向け高品質の交換用光学部品やサブアセンブリを取り揃えています。

Ophir 製品は、半導体、産業技術、生命および健康科学、研究および防衛分野においてお客様の能力と生産性向上に寄与しています。詳細については、www.ophiropt.com/jp をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ

株式会社オフィールジャパン

マーケティングコミュニケーションズ：岩室 奈美

TEL: 03-3556-2705 E-mail: oj.marcom@mksinst.com URL: www.ophiropt.com/jp